

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2018年 5月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

2018年 5月1日発行 通巻301号

計画書作りは

リーダーまかせにしない

5月号目次

・ 目次	2
・ 県連4月理事会報告	3
・ 県連定時総会議事録	5
・ 雪上技術講習会報告	7
・ ウイークデー山行報告	8
・ リレーエッセー、ゆるいハイキング	9
・ タイ「チェンダオ山」登山追加募集案内	10
・ ふれあいハイキング案内	11
・ ゆう便り第26号	12
・ 県連たより	13
・ 5月・6月予定表	14

表紙説明

第20回ウイークデー山行・宝篋山の山頂での集合写真です。
天気も良く筑波山を見ながら緩やかな登りが続く歩きやすい登山道を小休止
一回で一気に頂上まで！（皆、元気です）

茨城出身の私は、宝篋山は2回目であった。筑波山・加波山にかくれては
いるが、千葉からは近くて手ごろな山だ。

ちなみに千葉県の最高峰・愛宕山（408m）は宝篋山（461m）より
低い、茨城の最高峰は筑波山（877m）ではなく、八溝山（1,022m）
です。奥久慈の男体山（654m）と共に、私には大変なじみの深いふるさ
との山です。

—— 編集者 ——

県連理事会報告（2018・4・19）

4月理事会を開催しましたので、下記のとおり報告します。

定時総会で確認された活動方針に基づき、いくつかの懸案事項を解決する具体的な活動が役員会より提案された。

県連理事会は、この提案を受けて従来の活動スタイルや慣習にとらわれず、現在の理事会で実施出来る事を最優先して取り組むこと事を確認した。

各会・会員の皆様にも、県連の現状を理解していただき課題解決のために、参加協力をお願いします。同時に会選出の県連理事へのバックアップをお願いします。

1、実施日・会場

・2018年4月19日(木) 19時より 船橋市西部公民館

2、参加 会と役員

・市川山の会 ・君津ケルン山の会 ・茂原道標山の会 ・かがりび山の会 ・岳人あびこ
・まつど遠足クラブ1年さくら組 ・松戸山の会 ・千葉民医連山を歩こう会 ・ちば山の会
・山の会「岳樺クラブ」 ・千葉こまくさハイキングクラブ(2名) ・東葛山の会
・顧問 ・会長 ・副理事長 ・会計 ・ハイキング委員長 ・自然保護委員長・教遭委員長

3、議題ー1 今年度の県連活動について

(広木会長より提案)

理事会・事務局・各委員会の現状について、特に改善が必要と思われる事項についての説明と提案があった。

①ハイキング委員会、教遭委員会は、担当理事・会選出委員とも人数は確保出来ていて、定例行事に取り組んでいる。他の委員会は、担当理事・会選出委員も少なくても本来の活動ができない現状である。

②事務局体制は早急な改善が必要である。従来の事務局体制や活動にこだわらず、事務局担当理事+会・会員の協力者で実施する。

・ 年間を通しての参加・協力でなく、特定の仕事をスポット的にサポートする。

(労山カレンダー注文・集金のとりまとめ、全国連盟報告の事務処理 など)

・ 必要に応じて、県連事務所の維持管理の実施。

(事務所の整理整頓、各種資料・会報・講習会資料の整理・保存)

・ 協力メンバーは、一人から気心の知れた仲間との参加など、協力者の参加可能条件とする。「出来る人が、出来る事を、出来る時に」支援活動と同じ感覚で実施する。

③ 事務局の負担を少なくする・・・各会・会員へのお願い。

・ 会で実施する事は会で確実に実施して、県連や全国事務局の負担を少なくする。

全国連盟——県連名——各会 間の連絡や報告等は、提出期日、書式等を守るだけで事務処理にかかる負担が減少します。

以上については、会代表者・県連理事合同会議、定例理事会、定時総会等で資料を配布し提案をして来た。しかし、十分な討議が出来なかった事等もあり、各会・会員に対し周知徹底が出来ず解決出来なかった。

(鶴田副理事長よりの提案)

理事会の開催頻度や進め方については、理事会の検討テーマを決める事が重要である。まず、それらを決めてから考えたい。

今年度、取り組みたいテーマは次の三つです。

- 1、 会員が魅力を感じる、新しい企画の立案実行。
- 2、 県連機関誌(ちばニュース)の正常な発行体制の確立。
- 3、 事務局不在のなかでの事務局業務遂行推進。

昨年来の役員選出問題で、多くの方が指摘した「役員のなり手がいない背景に会員の県連離れ(特に若い会員)がある」現状を打破するのが目的である。

新しい企画の候補として、理事会でも検討され総会にも提案された次の二つを中心に考える。

① 交流山行の活発化

県連加盟会に身を置いている意味は、800名近くの山好きな仲間と交流出来る事かと思う。その機会を多くする取り組みである。

A 県連レベルの定例山行の実施

現在実施している、・房総ロングハイク ・ウィークデイ山行に加え、ジャンルも拡大し月例山行として実施する。

B 公募山行の実施。

各会で実施している山行で、県連全体に公募できる山行を計画し実施する。

② クライミング講習、安全講習会の実施。

若年層に人気のあるクライミング講習や登山者に重要な安全講習を実施する。

各会の会員でクライミング愛好家や元救助隊員にも参加・協力をお願いする。

現在の委員会活動にこだわらず、会の枠をこえて短期の実行委員会を立ち上げて、会・会員の要望を優先した活動を実施する。

3、議題一2 機関誌(ちばニュース)について

現在の発行体制は急場しのぎであり、理事会より機関誌担当理事を選出し各会の協力で発行して行く事が本来の機関誌活動である。そのためには、機関紙委員の選出や募集が必要になります。それらの活動の前段として以下を実施したい。

- ・ 各会の会報・機関紙担当者の意見・要望を聞く会、意見交換等を実施する。
- ・ 各会の会報・機関紙・記念誌等を参考資料として提供お願いします。
- ・ ちばニュースが、会員に届いているか、読まれているかを把握する。

この会議等に参加したからと言って、機関誌委員や発行作業への参加を義務付けたりせず、あくまでちば「ちばニュースへの提言」(言いたい放題)として参加をお願いします。

(文責 県連会長・広木)

千葉県連は、理事が各委員会を担当し、各会から選出された委員と活動しています。しかし、今年度は、委員会活動に固執せずに、各会を横断してより多くのジャンルで楽しく交流出来る取組みが多くなることを期待しています。これはと言った企画には、会の垣根を越えて誘い合って参加して下さい。

第52期(2018年度)・第53期(2019年度)
「千葉県勤労者山岳連盟」定時総会報告・議事録

【日時・場所】2018年3月3日13:00～16:40 千葉県スポーツセンター・宿泊研修棟・大ホール
【議事】

1、開会挨拶（鶴田副理事長）

代議員数74名 出席者68名 委任状5名 計73名で総会成立

2、会長挨拶（広木会長）

3、来賓挨拶（大沢全国連盟副理事長）

4、議長・書記・各種委員 選出（鶴田副理事長）

・議長:安彦氏(東葛山の会) 高見氏(東葛山の会) 書記:伊原さん(千葉こまくさハイキングクラブ)

小池さん(千葉こまくさハイキングクラブ) 会計監査:河野さん(千葉こまくさハイキングクラブ)

資格審査委員:田中県連理事(ふわくハイキングサークル)

5、議案審議

(1)1号議案 第50期・第51期 活動報告

・千葉県勤労者山岳連盟活動報告(鶴田副理事長) ・体制報告省略 ・事務局活動報告(広木会長)

・組織委員会活動報告(野田組織委員) ・教育遭難対策委員会活動報告(岡田委員長)

・ハイキング委員会活動報告(桑原委員長) ・自然保護委員会活動報告(菅井委員長)

・女性委員会活動報告(杉原女性委員) ・機関誌委員会活動報告(広木会長)

・救助隊活動報告(西村副隊長) ・ふれあいハイク実施報告(岡田実行委員長)

(2)2号議案 第51期 会計報告・監査報告

・第51期(2017年度)収支決算報告書(小林会計担当) ・財産目録・監査報告(河野監査人)

(3)1, 2号議案の質疑

Q:2016年こまくさハイキングクラブ、クリーンハイクノの記載漏れがあった。(こまくさHC:栗屋)

A:実施報告漏れか、自然保護委員会の把握もれで申し訳ない。(菅井委員長)

Q:2016年女性委員会富山参加の記載漏れがあった。(こまくさHC:栗屋)

A:記入漏れ、申し訳なかった。以後注意する。(広木会長)

Q:全国連盟は、リニア新幹線の反対署名目標30,000名で取り組み中、現在4,000名集まっている。

引き続きの協力要請(かがりび山の会:山本)

A:昨年中の千葉県連署名数集約409筆は全国に提出、継続して署名活動を継続している。(広木会長)

Q:各委員会の年度切替の期間が不明(ふわくHS:古賀)

A:会計年度は1月～12月、委員会活動年度は4月～3月で活動している。(広木会長)

(4)1号, 2号議案承認

(5)3号議案 第52期・第53期 活動方針(案)提案

・千葉県勤労者山岳連盟活動方針(鶴田副理事長)

・事務局活動方針(広木会長) ・ホームページ部会活動方針(広木会長)

・組織委員会活動方針(広木会長) ・教育遭難対策委員会活動方針(岡田委員長)

・ハイキング委員会活動方針(桑原委員長) ・自然保護委員会活動方針(菅井委員長)

・女性委員会活動方針(杉原女性委員) ・機関誌委員会活動方針(広木会長)

・海外委員会活動方針(海外委員会 安彦委員)・救助活動方針(岡田委員長)

・ふれあいハイク実施方針(案)(岡田実行委員長)

(6)5号議案 千葉県連 支援活動について(広木会長)

(7)4号議案 第50期(2016年度)・51期(2017年度)予算

- ・第51期(2017年度)・52期(2018年度)予算(小林 会計担当)
- ・2018年度加盟会・クラブ連盟費一覧表(小林 会計担当)

(8)3号、4号、議案の質疑

Q:救助隊解散について説明して欲しい(かがりび山の会:山本)

A:解散には、規約の改正が必要。隊員不在で実質的な活動は出来ないが、救助隊は残して今後の活動について検討して行く。(広木会長)

Q:総会は2年に1度だが、会計報告は1期分の掲載になっている(こまくさHC:栗屋)

A:50期会計報告は、会代表者・理事合同会議(2017年1月)で報告・承認している。次回からは、2期分の報告をする事にする。(広木会長)

Q:全国で自然保護憲章を増刷したので、各会に配布してほしい。(かがりび山の会・山本)

A:希望会には2017年度に配布した、追加配布する。全国連盟機関紙「登山時報」見本誌を自由にお持ちいただき購読をお願いしたい。(広木会長)

(9)3号、4号議案承認

(10)6号議案 千葉県連盟役員選出

- ・会長 広木国昭 (ちば山の会)再任
- ・副会長 空席
- ・理事長 空席
- ・副理事長 鶴田秀雄 (ちば山の会)再任
- ・事務局長 空席
- ・会計 小林康男 (まつど山翠会)再任
- ・教育遭難対策委員長 伊東春正(かがりび山の会)新任
- ・教育遭難対策委員長 岡田賢一(船橋勤労者山の会)退任
- ・全国連盟理事 (全国連盟総会で選出されている)
広木国昭(ちば山の会)再任
山本 (かがりび山の会)再任
石川 昌(船橋勤労者山の会) 新任

以上

第52・53期 定時総会議事録を掲載しました。

いろいろ不手際もありましたが、代議員、各総会役員の協力をいただきまして、無事終了しました。

幾つかの懸案事項は解決出来ず、今後の活動に大きな課題を残しました。議事録にありますが、役員の方の空席が最大の問題です。会代表・県連理事の合同会議を6回実施したが解決する事が出来ず、今年度も決定出来なかった。

会計年度(1月～12月)と活動年度(4月～3月)の指摘もありました。これは、県連活動の全てを1月～12月に統一する事に成りました。

全ての活動を、12月で締めて3月に総会を開催する事で、総会準備も余裕(多少)が出来る事になりました。

2018 雪上技術講習の報告

千葉県連教育遭難対策委員会

4月7日、谷川岳／マチガ沢出合にて雪上技術講習を行いました。

今年は救助隊が活動休止のため、各会のベテランの方に講師をお願いして実施しました。

参加者は下記7会で計41名となり、4班に分けての講習となりました。

雪が少ない中、雪上歩行訓練（つぼ足 アイゼン）・滑落停止訓練・ロープワーク（確保技術）等を実施して、13時に無事終了しました。

講習用テキスト以外に

- ・阿弥陀岳の7人滑落事故を想定した、コンティニアス・ビレイによる滑落体験
- ・雪埋没体験
- ・スノーボラードによる下降
- ・弱層テストの紹介

等が行われ充実した講習となりました。

講師の方々に改めてお礼申し上げます。

*参加会：船橋勤労者山の会、かがりび山の会、ちば山の会、松戸山の会、君津ケルン山の会、千葉こまくさハイキングクラブ、山の会「岳樺クラブ」



ウイークデー山行 IN 「宝篋山」 を終えて (第20回)

ハイキング委員長 桑原 年一
(松戸山の会)

- ・山行日 2018年4月12日(木) マイクロバス2台
- ・参加者 松戸山の会4名、岳人あびこ5名、かがりび山の会2名、東葛山の会10名、こまくさハイキングクラブ3名、茂原道標山の会1名、ちば山の会4名、ふわくハイキングサークル13名、計43名
- ・コース 千葉発21名 平沢官衙遺跡駐車場 8:30着
鎌ヶ谷市役所・我孫子駅発21名 9:50着
10:10山行出発—途中休憩—宝篋山頂 12:05着 昼食休憩
12:50下山開始—休憩—駐車場 14:35着 14:40平沢官衙遺跡の説明を聞き見学 15:20
終了 解散 其々乗車 帰路

今回は桜見学と小登山の名目で筑波山系の宝篋山と決めて、バスも千葉発と東葛発の2台にする。

当日は天気恵まれて皆元気に其々に集合、出発した。ところが、千葉発はスムーズに行き、早々と目的地に到着、東葛組を待つ事になってしまった。

東葛も出発は7:00でしたが高速を使用せず、6号線にした為渋滞もあったが、遠回りして、時間が掛かり千葉組を1時間強待たすことになり、最初からアヤがついた。目的の大池公園の桜は葉桜でがっかりでした。

しかし、山行出発はほぼ定時になったので、ゆっくり歩く事が出来、桜の代わりに稜線の新緑と山桜のコントラストが見事にマッチして気持ちよく歩く事が出来た。2時間弱で山頂に到着、360°の景色を見ながら、ゆっくりと昼食、休憩も取れたので良かった。

下山もゆっくり、万博記念碑など見て平沢官衙遺跡に着きました。

その後、遺跡の説明を聞き見学してから乗車して、無事に帰宅する事が出来た事ですべて良と自負しました。

参加の皆様有難うございました。



(写真：安彦氏提供)

ゆるい ハイキング

ハイキング委員会

田中 康男(ふわく HC)

近年、ロングハイキングを完歩していなかったのが4日かけてにゆうねんに下見、倒木を始末するなど歩きやすいように努めましたが、なにぶんにも東大の演習林に接していて控えました(Wライン下見は数名で楽しみました)。

今年も完歩できなければ、コースの短縮を決定しなければならないと、ぼんやり思って参加したわけですが。 当日リーダーになって、「できればゴールまで行きたいハイキング」になってしまい、おわびいたします。

麻綿原に向かうNラインは昔の江戸道ですが房総丘陵では陰しい道、それでもコースタイムは案内の 1.5 倍ぐらいで、早いと感じましたが……。

この冬も、郡界尾根を少人数で歩いています、以前は3・4日、今年は5日かけて歩きました。 が、 房総丘陵の稜線にある、穏やかな江戸道は同行者からも好評で、そろそろ郡界尾根をサブにしようとしています。

江戸道 石尊山からNラインではなく、江戸側に向かうと(途中の稜線には舗装された林道も有るが)、穏やかな稜線の昔の道が、久留里 など などに続いていて、歩くしか移動手段がなかった時代に思いがはせられます。

毎年 1 月に開催される「御宿ロングトレイル」コースを利用して「ハイキング」しようと、先日 3/14、下見に参加しました。やや長いコースで四時間かかりましたが、黒潮に面した笹のある斜面ではウグイスが鳴いていました。

少人数なら、「釣り人が通う道」で浜に降りると、プライベートビーチの感じがして、想像が釣りから異国まで広がります。

外洋に面した御宿町は、1609 年のスペイン船遭難碑 ・ 海に迫った山道や素掘りのトンネル ・ 複数のリゾートマンション ・ ♪月の沙漠♪碑 などが有る。 駅から丘陵まで約1kmあるが、電車でハイキングには良い場所かも。

海と丘陵 冬晴れの鋸山の展望ほどではないが、身近にあるものに目を向けたい。

第17回ふれあいハイイク案内

(神奈川県三浦半島 大楠山 (241m))

2018年度ふれあいハイイクの年になりました、今回は県内を離れて、東京湾をアクアラインを観光バスで走って、「三浦半島 241mの大楠山」に登ります。

県連、会員の皆様よろしくお願ひします。

日 程・2018年9月30日 日曜日

集合場所・時間・千葉駅 NTT前 8:00集合 集発8:20

東葛地区は 鎌ヶ谷市役所駐車場 7:00出発

ファミリーマートFC横須賀芦名店駐車場(大楠山登山口) 10:00集合

参加費 4500円

大型観光バス 3台(内、大型リフト車1台、また1台は鎌ヶ谷市役所駐車場から出ます)

【コース】

千葉駅NTT前 8:20——松ヶ丘IC——市原SA——木更津JCT——東京湾アクアライン——川崎浮島JCT——横浜ベイブリッジ——並木IC——横浜・横須賀道路——衣笠IC——三浦縦貫道路——林交差点——大楠山登山口交差点——ファミリーマートFC横須賀芦名店駐車場(大楠山登山口) 10:00/10:30…1:20…NTT無線中継所…0:10…電波塔…0:05…桜山(昼食 1:40) …1:30…ファミリーマートFC横須賀芦名店駐車場(大楠山登山口) 15:00——林交差点——横浜・横須賀道路——衣笠IC——横須賀PA——浮島JCT——海ほたる(0:20間休憩)——木更津JCT——松ヶ丘IC——千葉駅NTT前 17:30(解散)

申込締切日 8月末日

申込先 岡田正勝(千葉こまくさハイキングクラブ)

PCメール iwakagami412@jcom.zaq.ne.jp

谷川浜訪問（水仙移植、漁業支援）

報告者 鶴田 秀雄（ちば山の会）

- ・ 日時：2018年4月21日～22日
- ・ メンバー：山本ご夫妻 他8名 総計10名

久しぶりの谷川浜訪問だ。20日夜出発の先発隊6名を追って、千葉組4名も21日朝千葉を出発。14時ごろ谷川浜到着。土地風景の変貌ぶりにびっくりする。海岸線には高さ6Mの防潮堤が築かれ内陸部には土地のかさ上げ工事が進行中だ。これは石巻中心部から谷川浜に至る牡鹿半島の集落でも同様であった。渥見さんご夫妻、小百合さんに再会しわずかな時間ではあったが、先発隊に合流しホタテの紐通し作業に精を出した。作業終了後、洞福寺に移動し記念植樹の桜の残り花と斜面の越前水仙の白い花に感激する。ご住職を始めお寺の方々の温かいお世話がしのばれる。この夜の宿泊はご住職のご厚意で同寺の一角に建てられた施設を使わせていただく。立派に再建された本堂に入らせていただきご本尊や、彩色の16羅漢像（これは奇特な方の同寺への多額のご芳志を長く形に残るものというご住職の思いで作らせた仏像）を拝ませいただく。漁師さんの差し入れの新鮮な海の幸、ご住職自ら採取調理のタラの芽の天婦羅などをいただきながらご住職もいっしょに楽しい夕食のひと時を過ごす。

翌22日は、斜面の水仙の一部を掘り起こし、境内の平地の樹木コーナーに移植した。掘り起こした水仙の立派な球根に来春の開花を期待する。支援作業記念石碑の前で記念撮影して今回の作業を終了した。お会いした方々の以前に変わらぬやさしい思いに接し、谷川浜があらためて私たちにとって忘れられない場所になっている事を感じた2日間であった。



県連たより

千葉県勤労者山岳連盟（千葉労山）

◎ 県連盟事務所

〒262-0033

千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18

レジデンス幕張台 101 号室

TEL・FAX： 043-306-1190

Eメール：rousanchiba@grape.plala.or.jp

JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分

（県連事務所に常駐者はいません）

ご意見・問い合わせは、下記をお願いします。

- ・千葉県連ホームページ：

事務局への問い合わせ

- ・Eメール：dabphiro@zpost.plala.or.jp

◎ 会員の事故一報送付先

Eメール：教遭委員長・伊東 春正

：itou2385@yahoo.co.jp

FAX：教遭副委員長・広川 登志男

：043-36-7219

全国連盟事務局にも必ず送付する事

Eメール：jwaf@jwaf.jp

FAX：03-3235-4324

◎ 連盟費振込み先

郵便振替口座

00160-3-481509

千葉県勤労者山岳連盟

◎ 「ちばニュース」原稿送付先

発行責任者：広木 国昭

dabphiro@zpost.plala.or.jp

NPO法人「ちば労山ゆう」

「ちば労ゆう」は、解散しました。支援活動は、千葉県連が受け継いで行く事に成りました。

活動の詳細については、協議中で決定次第お知らせします。

「復興支援海産物」の取り組みは継続して実施しています。

これからも

出来る時に

出来る人が

出来る事を

合言葉に支援活動を継続します。

ご意見・要望をお寄せ下さい

【編集後記】

- ・ 定時総会が終わり、2月が経過し理事会も2回開催された。総会で承認された事項を実行するために、県連活動を見直し理事会変わろうとしている。県連は、委員会を中心に活動を行って来ましたが、これを変える事はありませんが、会や会員の希望する行事や講習会等を委員会や会を横断して実施する事を検討しています。

新しい取り組みについては、ちばニュースで紹介して行きます。

- ・ NPO法人「ちば労山ゆう」の解散に伴い、支援活動は千葉労山として実施して行く事になりました。

これからの、具体的支援活動は、理事会で検討して行きます。

支援活動に対する要望・意見などを理事会に提言をお待ちしています。

- ・ 県連事務所の大幅なメンテナンスを実施します。日程が決まり次第、各会に連絡をしますのでお手伝いをお願いします。

県連活動予定表

5		行事予定	6		行事予定
1	火		1	金	
2	水		2	土	県連統一クリーンハイク
3	木		3	日	
4	金		4	月	県連役員会
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月	県連役員会	7	木	
8	火		8	金	
9	水		9	土	初級登山者講習会
10	木		10	日	
11	金		11	月	
12	土		12	火	全国役員会
13	日		13	水	
14	月		14	木	
15	火	全国役員会	15	金	
16	水		16	土	全国拡大理事会13時～
17	木	県連理事会	17	日	
18	金		18	月	
19	土		19	火	
20	日		20	水	
21	月	女性委員会 18時～	21	木	県連理事会
22	火		22	金	
23	水		23	土	
24	木	全国理事会	24	日	
25	金		25	月	
26	土		26	火	
27	日		27	水	
28	月		28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木				

発行者：千葉県勤労者山岳連盟
 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18
 レジデンス幕張台 101号室
 TEL・FAX 043-306-1190 (常駐者はいません)
 発行責任者：広木 国昭(danphiro@zpost.plala.or.jp)
 問い合わせは:千葉県連ホームページ・事務局への問合せまで